

県民による緊急再検証！

# 最上小国川ダム

全国屈指、最上川随一の清流、

最上小国川に建設予定の穴あきダム。

「小国川のアユ釣り客がもたらす流域への経済効果は、年間 22 億円。

環境悪化で年 10 億円規模の流域の経済損失」

という試算を近畿大研究者が発表。

「湯脈に影響するから河床掘削できない」には、

県が依頼した研究者が反論。

「穴あきダムならアユに影響がほとんどない」には、アユ研究者が反論。

「穴あきダム」の治水効果、

環境影響には河川工学者から疑問の声多数。

赤倉温泉地域に県がつくった堰堤で

川を危険としているという指摘あり!!

疑問を唱える有識者による「真実」を集め、

県民による再検証をおこないます。

**11月27日(日) 会場: 赤倉温泉・お湯トピア**  
(〒999-6105 山形県最上郡最上町富澤 2344 ☎0233-45-2424)

**参加無料**

**現地検証** 午前 10 時～12 時 (ゆけむり橋集合 河川・温泉の調査)  
(雨具・昼食を準備 運動靴等で)

**再検証!** 最上小国川の治水対策  
午後 1 時～4 時 赤倉温泉・お湯トピア

- 五十嵐敬喜・法政大学教授・前内閣官房参与  
「最上川・小国川に求められる事」
- 高橋勇夫・「ここまでわかった アユの本」著者。  
高知県たかはし河川生物調査事務所  
「穴あきダムによるアユの影響」
- 川辺孝幸・山形大学教授  
「温泉の真実とダムによらない治水」
- 桑原英夫・元山形大学教授  
「穴あきダムの問題点」
- 山形県県土整備部によるコメント

\*参加無料。

\*昼食+温泉入浴(三の丞旅館)希望の方は1,000円。要予約 25日まで事務局へ。

主催: 最上小国川の清流を守る会 事務局 新庄市城西町5-37(沓沢方)☎0233-23-0139  
パタゴニア日本支社 環境助成金プログラム支援事業

